

科目一覧

構成レイアウト／デザインⅠ	2
ライフデザインⅠ	4
海外トレンド研究Ⅰ	6
ファッション販売検定Ⅰ	7
ファッションビジネス概論Ⅰ	8
ファッションプランニング	9
ショッププロモーションⅠ	10
Webデザイン	11
ヘア・メイク・ネイルⅠ	12
接客技術Ⅰ	13
マテリアル	14
ブランドプロデュースⅠ	15
ビジネスマナー／インターンシップ	16
ファッション検定対策Ⅰ	17
ECビジネスⅠ	18
セールスワークⅠ	19
ブランドプロデュースⅡ	20
アパレルデザインⅠ	21
3DモデリングⅠ	22
美容技術Ⅰ	23
進級制作	25
ファッションビジネス概論Ⅱ	26
海外トレンド研究Ⅱ	27
ビジネスマナー／インターンシップ	28
ファッション販売検定Ⅲ	29
ファッションビジネス検定Ⅲ	30
ショッププロモーションⅡ	31
動画クリエイションⅠ	32
ヘア・メイク・ネイルⅢ	33
構成レイアウト／デザインⅡ	34
接客技術Ⅱ	35
ブランドプロデュースⅢ	36
ファッションビューティーⅢ	37
ライフデザイン③	38
ファッション検定対策Ⅱ	39
ECビジネスⅡ	40
セールスワークⅡ	41
アパレルデザインⅡ	42
WEBデザイン実践	43
3DモデリングⅡ	44
美容技術Ⅱ	45
ブランドプロデュースⅣ	47
ファッションビューティーⅣ	48
ライフデザイン④	49
卒業制作	50
ファッションビジネス検定Ⅳ	51

構成レイアウト／デザインⅠ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：4 開講期：通年 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

村木 威文

■ 授業内容

デザインの基礎であり、見せ方の基本となる構成（レイアウト）を学ぶ。

基礎知識を座学によって学ぶとともに「Illustrator」「Photoshop」を使用して構成の実作業を行う。

■ 到達目標

デザイン制作の基本ツールである「Illustrator」「Photoshop」の使い方を習得して、ブランディングに欠かせない CI / VI をデザインしたりショップ展開で必要となる簡単な印刷物が扱えるようになることを目標とする。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	Illustrator / Photoshop のインストール オリエンテーション / Illustrator の UI
2	新規ファイル / ファイルを開く / 保存 パスについて / ペンツールによる線の描画方法
3	基本図形の描き方 / オブジェクトの変形 色 / グラデーション / 透明効果
4	オブジェクトの編集 / レイヤーの概念
5	テキスト①（文字パレット・段落パレット・スタイル）
6	テキスト②（文字組の基本） 名刺作成①
7	画像の配置（リンク・埋め込み） / パッケージ 名刺作成②
8	総合演習①（チラシトレース）
9	総合演習②（ダメチラシを修正する）
10	総合演習③（ロゴのデザイン）
11	総合演習④（チラシ作成）
12	総合演習⑤（チラシ作成）
13	Photoshop の UI
14	色調補正の基本 / 調整レイヤー
15	選択範囲について / 画像合成
16	総合演習⑥（ステッカー作成）
17	総合演習⑦（ステッカー作成）
18	総合演習⑧（ミニパンフレット作成）
19	総合演習⑨（ミニパンフレット作成）
20	総合演習⑩（ミニパンフレット作成）
21	総合演習⑪ ノベルティグッズの企画・デザイン -企画/提案書作成①-
22	総合演習⑫ ノベルティグッズの企画・デザイン -企画/提案書作成②-
23	総合演習⑬ ノベルティグッズの企画・デザイン -プレゼンテーション-
24	総合演習⑭ ノベルティグッズの企画・デザイン -デザイン①-
25	総合演習⑮ ノベルティグッズの企画・デザイン -デザイン②-

回数	内容
26	総合演習⑩ ノベルティグッズの企画・デザイン -デザイン③-
27	総合演習⑪ オリジナルブランドのデザイン展開
28	総合演習⑫ オリジナルブランドのデザイン展開
29	総合演習⑬ オリジナルブランドのデザイン展開
30	総合演習⑭ オリジナルブランドのデザイン展開

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	10	60	10	10	10

■ 使用教材・用具

PC 一式（PC 本体／充電器／ USB メモリ）・筆記用具

■ 履修上の注意

必要に応じてマウス・USB アダプター等を用意すること

前期担当：村木／後期担当：安原

■ 実務経験概要

Illustrator・Photoshop を用いてデザイン作業（チラシ制作など印刷物の制作／ Web デザイン／パッケージ制作）を行ってきた経験をもとに授業を展開する。

ライフデザイン I

分類：実践（応用）科目 形態：実習 単位数：2 開講期：通年 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：—

金子 千恵

■ 授業内容

クラス別、学科別の行事に対応。就職活動準備も同時におこなう。また後期では進級制作対応、企画および制作を行っていきます。

■ 到達目標

自分と考えの違う他者と協調し、共同活動を成功させるための精神を身につけることができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	学校生活のためのガイダンス・グループワーク
3	グループワーク
4	個人面談①
5	個人面談②
6	個人面談③
7	球技大会準備①
8	球技大会準備②
9	学校行事
10	球技大会片付け
11	夏季休暇中の課題について
12	夏季休暇中についての事前指導
13	学園祭準備①
14	学園祭準備②
15	学園祭準備③
16	学園祭片付け
17	進級制作対応①
18	進級制作対応②
19	球技大会準備
20	学校行事
21	個人面談①
22	個人面談②
23	個人面談③
24	進級制作対応③
25	進級制作対応④
26	進級制作対応⑤
27	進級制作対応⑥
28	進級制作対応⑦
29	進級制作対応⑧
30	進級制作対応⑨

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	20	30	0	20	0

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 履修上の注意

クラス全体で動かなければならない内容となる為、全員必ず履修すること

海外トレンド研究 I

分類：知識・教養科目 形態：講義 単位数：1 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：1 企業連携：
— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

韓国トレンドや現地の地理などを理解する。ファッションだけではなく、フード、コスメ、音楽、サブカルチャーなどからトレンドを把握する

■ 到達目標

韓国研修に向けての事前学習とプラン計画。国内外トレンドの相違などを理解し、商品バイイングを行う事ができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	研修概要説明
3	ファッション調べ①
4	ファッション調べ②
5	フード・コスメ・音楽・アート・サブカル調べ①
6	フード・コスメ・音楽・アート・サブカル調べ②
7	2年生研修発表①
8	2年生研修発表②
9	エリア別リサーチ①
10	エリア別リサーチ②
11	エリア別リサーチ③
12	行程予定表作成①
13	行程予定表作成②
14	1年生プレゼン①
15	1年生プレゼン②

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	40	0	10	20

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ファッション販売検定Ⅰ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

ファッション販売能力検定3級対応テキストおよび、問題集を使用し「A科目」を中心に講座を進める。検定対策として「ファッション販売能力検定3級問題集」にて復習をおこなう

■ 到達目標

ファッション商品知識、販売知識、接客知識、マーケティング、VMDを中心に、ファッション商品販売の仕事に携わる場合に必要とされる、基本的な知識を身につけます。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	ファッション販売知識. 1
3	ファッション販売知識. 2
4	ファッション販売知識. 3
5	ファッション販売知識. 4
6	マーケティング. 1
7	マーケティング. 2
8	マーケティング. 3
9	マーケティング. 4
10	販売スタッフ業務. 1
11	販売スタッフ業務. 2
12	販売スタッフ業務. 3
13	販売スタッフ業務. 4
14	販売スタッフ業務. 5
15	過去問題

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

ファッションビジネス概論 I

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

ファッションビジネス能力検定 3 級対応テキストおよび、問題集を使用し「ファッションビジネス科目」を中心に講座を進める。検定対策として「ファッションビジネス能力検定 3 級問題集」にて復習を行う

■ 到達目標

ファッション商品の企画、生産から流通にわたるビジネスの世界に必要な専門知識・技術・ビジネス専門知識の基礎レベルの商品開発ができ、ファッションビジネス能力検定 3 級ビジネス科目で 60 %以上の正答率が可能になる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ビジネス基礎知識
2	ファッションビジネスの定義と特性
3	繊維ファッション産業の流れ
4	ファッション生活・ファッション消費
5	消費者行動とファッション表現
6	ライフスタイルとファッション
7	お客様の購買行動
8	アパレル産業の概要
9	ファッション小売産業の概要
10	マーケティングの基礎知識
11	マーケティングの分類方法
12	ファッションマーチャンダイジング
13	ファッションマーチャンダイジング
14	ファッション流通
15	ファッション産業の職種概要

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 使用教材・用具

ファッションビジネス能力検定 3 級公式テキスト

ファッションビジネス能力検定 3 級公式問題集

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

ファッションプランニング

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

オリジナル仮想ショップ企画で、コンセプト、商品企画、販売販促などオープンに向けた企画立案をおこなう。

■ 到達目標

ショップ企画のための知識と進め方を身につく。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	ショップ企画とは（ショップポリシー）
3	マーケットリサーチ
4	マーケットリサーチレポート
5	ターゲットイメージマップ①
6	ターゲットイメージマップ②
7	店舗計画書作成①
8	店舗計画書作成②
9	店舗計画書作成③
10	商品企画 MD 作成①
11	商品企画 MD 作成②
12	商品企画 MD 作成③
13	ショップ名・店舗内装企画①
14	ショップ名・店舗内装企画②
15	販促企画 プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
20	20	30	0	20	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ショッププロモーションⅠ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

MD の役割・係数管理・スタイリング、課題のスタイリングなどの、ショップ販売に必要な知識を学ぶ。

■ 到達目標

MD 知識を理解し、ショップ運営の業務を理解し、またコーディネート提案力を論理的に理解する事ができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	MD 業務とは
3	月別展開販売計画
4	販促イベント企画
5	ポジションマップ
6	商品計画
7	係数
8	スタイリストとファッションアドバイザー
9	パーソナルカラーとは
10	4シーズンパーソナルカラーマップ作成①
11	4シーズンパーソナルカラーマップ作成②
12	骨格診断とは
13	3タイプ格診断マップ作成①
14	3タイプ格診断マップ作成②
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	50	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン、パーソナルカラードレープ、骨格診断表

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

Webデザイン

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

安原 加奈子

■ 授業内容

HTML と CSS を使った web ページ制作

■ 到達目標

基礎的な HTML、CSS を理解し記述することができる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	オリエンテーション
2	HTML ① 基本的な構造の理解
3	HTML ② 複数ページの構造と LINK の理解
4	CSS ① 基礎的な記述の理解
5	CSS ② 自身の意図したデザインを表現する
6	ブログ風サイトの制作①
7	ブログ風サイトの制作②
8	ブログ風サイトの制作③
9	ブログ風サイトの制作④
10	ブログ風サイトの制作⑤
11	オリジナルサイトの制作①
12	オリジナルサイトの制作②
13	オリジナルサイトの制作③
14	オリジナルサイトの制作④
15	プレゼンテーション

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	40	0	50	10

■ 使用教材・用具

PC 一式（PC 本体／充電器／USB メモリ）・筆記用具

■ 履修上の注意

必要に応じてマウス・USB アダプター等を用意すること

■ 実務経験概要

Illustrator・Photoshop を用いてデザイン作業（Web デザイン/グラフィックデザイン）を行ってきた経験をもとに授業を展開する

ヘア・メイク・ネイル I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

様々なショップ、又は企業で働く人をコーディネート出来るよう、過去・現在のトレンドをチェック。ヘア・メイクアップの提案が出来るよう、基礎知識・技術を身につけていきます。

■ 到達目標

ベーシックヘア・メイクアップ。年代別ヘア・メイク・ファッション・時代背景を調べ、シート作成

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	メイクアップ基礎 皮膚の仕組み、自分の顔を知る・分析シート
3	スキンケア～ベースメイクアップ
4	顔の基本のプロポーション
5	ポイントメイク
6	イメージメイクアップ1 色・形・質感
7	イメージメイクアップ2 メイクプランシート作成
8	ヘアアレンジ基礎1・2 ピンの留め方、ゴムの結び方、編み込み
9	現在のトレンドチェック
10	年代別ヘア・メイク 1920年代
11	年代別ヘア・メイク 1950年代
12	年代別ヘア・メイク 1960年代
13	ブランドショップスタッフヘア・メイクプラン作成
14	ヘア・メイクプラン作成
15	ヘア・メイクプラン作成

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
10	20	30	0	10	30

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

接客技術Ⅰ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

接客基本、基本用語、基本のマナー、カウンセリングスキル、ロールプレイングを行う。

■ 到達目標

アパレル接客のスタッフ役割とコミュニケーションスキルを学び、接客技術を身につける。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	販売スタッフの役割と意識
3	販売接客基本マナー 1
4	販売接客基本マナー 2
5	販売接客基本マナー 3
6	販売接客基本マナー 4
7	顧客満足とホスピタリティ
8	ラッピング技術 1
9	ラッピング技術 2
10	コミュニケーションスキル 1
11	コミュニケーションスキル 2
12	コミュニケーションスキル 3
13	接客ロールプレイング 1
14	接客ロールプレイング 2
15	前期試験

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	0	0	20	20	30

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

マテリアル

分類：専門科目 形態：演習 単位数：1.5 開講期：1期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：—
実務経験のある教員による授業科目：○

宮本 真由美

■ 授業内容

繊維、糸、布の構成加工等の特性を学び、布に関する基礎知識を習得する。

■ 到達目標

繊維、糸、布の構成、加工など布の特性を学ぶ事で、服の用途によって素材の使い分けができるようになる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	マテリアルとは 天然繊維、化学繊維の種類について
3	織物の三原組織について
4	繊維の性能、加工について
5	糸の種類、太さについて
6	織物の名称、柄の名称
7	素材の特性について
8	編み物の種類

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	40	40	5	15

■ 使用教材・用具

筆記用具、生地の辞典

■ 実務経験概要

アパレル企業にて MD 業務、個人事業にてユニフォームパターンを経験

ブランドプロデュースⅠ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：1.5 開講期：2期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：—
実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

産学協同での POP UP ショップ計画を行う。出店に向け商品企画や販促企画を行い、販売実習を行う。

■ 到達目標

ショップに来店して頂くお客様に向けコミュニケーション力、提案力を養いながら産学協同で企画を進めていく力をつける。また、コンテスト出場や発表をする事でプレゼンテーション能力や企画書作成の力をつける。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	ポップアップショップ計画の概要
3	ディスカッション
4	マーケットリサーチ
5	企画立案①（コンセプト・ターゲット・商品
6	企画立案②（コンセプト・ターゲット・商品
7	企画プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
50	30	0	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ビジネスマナー／インターンシップ

分類：知識・教養科目 形態：講義 単位数：1 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：1 企業連携：
○ 実務経験のある教員による授業科目：－

金子 千恵

■ 授業内容

11月のコミプロに向けて名刺作りやポートフォリオの準備を行う。また春からの就職活動に向けて活動を行う

■ 到達目標

社会の仕組み、ルール、コミュニケーションに必要なマナーを知り、自信を持って就職活動を行う事ができるようになる。アパレル業界の企業形態から企業内の実務知識、職種別の必要技術が卒業までに知る事ができる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	コミプロの概要説明
2	名刺作成①
3	名刺作成②
4	ポートフォリオ制作①
5	学校行事
6	ポートフォリオ制作②
7	ポートフォリオ制作③ 説明練習
8	学校行事
9	就職サイト登録
10	就活について①
11	就活について②
12	インターンシップ先リサーチ①
13	インターンシップ先リサーチ②
14	インターンシップ先リサーチ③
15	レポート提出

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	20	75	0	5	0

■ 使用教材・用具

筆記用具・パソコン

ファッション検定対策Ⅰ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

ファッション販売能力検定・ファッション色彩検定のテキストを使用し、必要な用語を学ぶ。また問題集を復習し検定対策を行います。

■ 到達目標

ファッション商品知識、販売知識、マーケティング、VMD を中心に販売の仕事に携わる為に必要な基本知識が身につく、用語の内容を理解できるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	マーケティング1
2	マーケティング2
3	マーケティング3
4	マーケティング4
5	販売スタッフ業務1
6	販売スタッフ業務2
7	検定対策
8	検定対策
9	検定対策・色彩の動き・色彩の体系
10	色彩理論
11	色彩の技術・ファッション産業と色彩
12	検定対策
13	検定対策
14	テスト対策
15	テスト対策

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 使用教材・用具

ファッション能力検定3級公式テキスト、ファッション色彩Ⅰ

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立し現在はアパレルメーカーの企画・販促・webディレクション担当

ECビジネス I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

インターネットでの販売サイトを構築する。企画書を作成し、HP デザインから商品企画まで行う。IT 科と合同企画授業。

■ 到達目標

オリジナル商品企画から HP デザインまでを通し販売サイトを開設。IT 科の専門知識を共有し、合同授業での乳スカッションなどで協調性を身につけ、仕事の流れを理解する。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ディスカッション
2	インターネット販売サイト企画書 1
3	インターネット販売サイト企画書 1
4	合同企画プレゼン
5	合同グループワーク
6	企画書修正
7	仕入れ企画 1
8	仕入れ企画 2
9	撮影当番表作成
10	撮影 1
11	撮影 2
12	合同ディスカッション
13	サイト準備 1
14	サイト準備 2
15	サイト準備 3

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	30	30	0	10	0

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立し現在はアパレルメーカーの企画・販促・web ディレクション担当

セールスワーク I

分類：専門科目 形態：講義 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

見せ方を理解し、トータルスタイリングなどを行う

■ 到達目標

商品の見せ方やスタイリング提案力を身につける

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	SNS マーケティング 1
2	SNS マーケティング 2
3	マイスタイリング
4	口ケ撮影 1
5	口ケ撮影 2
6	物撮（小物）
7	物撮（服）
8	スタイリング SNS 1
9	スタイリング SNS 2
10	SNS 運用 1
11	SNS 運用 2
12	SNS 運用 3
13	SNS 運用 4
14	SNS 運用 5
15	後期試験

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	40	20	10	0

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

ブランドプロデュースⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

産学協同での POP UP ショップ計画を行う。出店に向け商品企画や販促企画を行い、販売実習を行う。

■ 到達目標

ショップに来店して頂くお客様に向けコミュニケーション力、提案力を養いながら産学協同で企画を進めていく力をつける。また、コンテスト出場や発表をする事でプレゼンテーション能力や企画書作成の力をつける。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	販促企画⑦
2	販促企画⑧
3	販促企画⑨
4	販促企画⑩
5	学校行事
6	店舗準備
7	店舗企画
8	学校行事
9	コンテスト企画①
10	コンテスト企画②
11	コンテスト企画③
12	コンテスト企画④
13	コンテスト企画⑤
14	コンテスト企画⑥
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
50	30	0	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

アパレルデザイン I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

向江 かおり

■ 授業内容

衣服採寸やサイズ表記を理解すると共に、さまざまなお直し方法を学んでいきます。またオリジナル小物を作成する。

■ 到達目標

衣類を販売するにあたり必要なサイズ、品質表示、お直し知識を理解し、簡単な小物作成を行いミシンの使い方が理解できる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ミシンの使い方
2	小物作成①
3	小物作成②
4	小物作成③
5	小物作成④
6	小物作成⑤
7	小物作成⑥
8	商品採寸①
9	商品採寸②
10	お直し知識①
11	お直し知識②
12	お直し知識③
13	サイズ知識①
14	サイズ知識②
15	不良品について

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	60	0	15	25

■ 使用教材・用具

生地・縫製道具

■ 実務経験概要

企業でデザイナー・パタンナー経験。企業 学校等 CAD オペレーション指導またフリーランスで商品企画等を行う。

3Dモデリング I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

藤森 英樹

■ 授業内容

ファッション 3D モデリストの基礎

■ 到達目標

3DCAD/CLO を使用しての着想シュミレーションができるようになる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	画面構成・ライブラリーの使用法・ビュー/パーツ制御
2	シュミレーション・衣装の修正・パターンの配置
3	縫い合わせの設定・縫い合わせの編集・粒子間隔
4	アパレル CAD からのパターン変換・アバターのサイズ変更・アバターに変換
5	基本的なワークフロー・左右対称パターンの設定・保存
6	生地の設定・固定と非アクティブ・衣装の修正
7	レイヤーの設定とコーディネート・パターンの表と裏・サブレイヤ設定
8	2D 画面でのパターンの配置関係・複数同士の縫い合わせ・ドレスの作成とデザイン変更
9	ノースリーブシャツの作成とデザイン変更・ステッチとグラフィックの追加・折り曲げ角度とプリーツ
10	ボロシャツの作成・圧力機能で膨らみを表現する
11	パンツの作成・COLORWAY モード
12	ANIMATION モード
13	デザインを変更する I
14	デザインを変更する II
15	レンダリング

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	0	0	20	80

■ 実務経験概要

高級既製服工場での経験およびパターンスタジオシナジー代表

美容技術 I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

爪の構造、ネイルケア、皮膚の仕組み、顔の分析、標準のプロポーション、色彩などの基礎知識、技術を習得。

■ 到達目標

ネイリスト検定3級・メイクアップ検定ベーシックレベル習得。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
2	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
3	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
4	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
5	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
6	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
7	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
8	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
9	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
10	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
11	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
12	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
13	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
14	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
15	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
20	0	30	0	10	40

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

進級制作

分類：実践（応用）科目 形態：実習 単位数：1.5 開講期：後期 科略：SP 学年：1年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

オリジナルショップ企画の立案と商品企画をし、販促企画や VMD 展示を行う。

■ 到達目標

アパレルショップ企画を学び、次年度のプロモーション活動までの流れを理解する。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ディスカッション
2	ブランド企画書制作①
3	ブランド企画書制作②
4	ブランドアイテム企画①
5	ブランドアイテム企画②
6	ブランドアイテム企画③
7	販促企画①
8	販促企画②
9	販促企画③
10	展示計画①
11	展示計画②
12	展示計画③
13	展示計画④
14	展示
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
15	15	40	0	15	15

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ファッションビジネス概論Ⅱ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：1 開講期：3期 科略：SP 学年：1年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

ファッションビジネス能力検定 3 級対応テキストおよび、問題集を使用し「ファッションビジネス科目」を中心に講座を進める。検定対策として「ファッションビジネス能力検定 3 級問題集」にて復習を行う

■ 到達目標

ファッション商品の企画、生産から流通にわたるビジネスの世界に必要な専門知識・技術・ビジネス専門知識の基礎レベルの商品開発ができ、ファッションビジネス能力検定 3 級ビジネス科目で 60 %以上の正答率が可能になる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ファッション、デザイン、アパレル ファッションコーディネート
2	ファッション商品知識 ファッションデザイン
3	ファッションエンジニアリング
4	検定対策 1
5	検定対策 2
6	小テスト
7	検定対策 3
8	検定対策 4

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	60	20	10	10

■ 使用教材・用具

ファッションビジネス能力検定 3 級公式テキスト

ファッションビジネス能力検定 3 級公式問題集

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

海外トレンド研究Ⅱ

分類：知識・教養科目 形態：講義 単位数：1 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：1 企業連携：
ー 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

韓国トレンドや現地の地理などを理解する。ファッションだけではなく、フード、コスメ、音楽、サブカルチャーなどからトレンドを把握し、実際に研修に行く場所の行動予定表を組む。

■ 到達目標

韓国研修に向けての事前学習とプラン計画。国内外トレンドの相違などを理解し、商品バイイングを行う事ができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	研修レポート①
3	研修レポート②
4	研修レポート③
5	研修レポート④
6	研修レポート⑤
7	研修発表①
8	研修発表②
9	バイイング市場リサーチ①
10	バイイング市場リサーチ②
11	バイイング市場リサーチ③
12	バイイングー覧作成①
13	バイイングー覧作成②
14	1年生プレゼン①
15	1年生プレゼン②

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	40	0	10	20

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ビジネスマナー／インターンシップ

分類：知識・教養科目 形態：講義 単位数：1 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：1 企業連携：
○ 実務経験のある教員による授業科目：—

金子 千恵

■ 授業内容

7月～8月の夏期休暇を利用し5日間～10日間ほどの期間アパレル関連企業にてインターンシップ実習を行う。受け入れ先企業の選定から実習ファイルの準備、打ち合わせ、実習後のレポート作成等を行って行く。

■ 到達目標

社会の仕組み、ルール、コミュニケーションに必要なマナーを知り、自信を持って就職活動を行う事ができるようになる。アパレル業界の企業形態から企業内の実務知識、職種別の必要技術が卒業までに知る事ができる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	名刺作成
3	企業リサーチ①（岡山アパレル企業をリサーチ、リサーチ表3社制作）
4	企業リサーチ②（岡山アパレル企業をリサーチ、リサーチ表3社制作）
5	履歴書作成3枚①
6	履歴書作成3枚②
7	インターンシップ受け入れ先決定、インターンシップファイルの作成
8	実習先打ち合わせ準備／名刺作成
9	名刺作成①
10	名刺作成②
11	ポートフォリオ制作①
12	ポートフォリオ制作②
13	ポートフォリオ制作③
14	SPI 対策
15	ポートフォリオプレゼン／名刺、ポートフォリオファイル提出

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	20	75	0	5	0

■ 使用教材・用具

筆記用具・パソコン

ファッション販売検定Ⅲ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

ファッション販売能力検定2級対応テキストおよび、問題集を使用し「A科目」を中心に講座を進める。検定対策として「ファッション販売能力検定2級問題集」にて復習を行う

■ 到達目標

ファッション商品知識、販売知識、接客知識、マーケティング、VMDを中心に、ファッション商品販売の仕事に携わる場合に必要とされる、基本的な知識を身につけます。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ファッション販売知識. 1
2	ファッション販売知識. 2
3	ファッション販売技術. 1
4	ファッション販売技術. 2
5	ファッション販売技術. 2
6	商品知識. 1
7	商品知識. 2
8	商品知識. 3
9	売り場づくり. 1
10	売り場づくり. 2
11	売り場づくり. 3
12	マーケティング. 1
13	マーケティング. 2
14	店舗運営管理 1
15	店舗運営管理 2

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 使用教材・用具

ファッション販売能力検定2級公式テキスト

ファッション販売能力検定2級公式問題集

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

ファッションビジネス検定Ⅲ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

ファッションビジネス能力検定 2 級対応テキストおよび、問題集を使用し講座を進める。検定対策として問題集を復習する

■ 到達目標

ファッション商品の企画、生産から流通などビジネスの世界に必要な専門知識・技術・ビジネス専門知識の基礎レベルの商品開発ができる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	ファッションビジネスの特性
3	ファッション生活・ファッション消費
4	ファッション産業①
5	ファッション産業②
6	ファッションマーケティング①
7	ファッションマーケティング②
8	ファッションマーチャンダイジング①
9	ファッションマーチャンダイジング②
10	アパレル生産と物流
11	ファッション流通
12	販売管理とプロモーション
13	キャリアプラン ビジネス基礎知識
14	過去問対策①
15	過去問対策②

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 使用教材・用具

ファッションビジネス能力検定 2 級公式テキスト

ファッションビジネス能力検定試験 2 級問題集

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ショッププロモーションⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

MD の仕事・係数管理・スタイリング・課題のスタイリング
ショップ販売に必要な知識を理解する

■ 到達目標

MD 知識を理解し、ショップ運営の業務を理解する。またコーディネート提案力を論理的に理解する

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	MD 計画作成①
3	MD 計画作成②
4	MD 計画作成③
5	事業計画書作成①
6	事業計画書作成②
7	事業計画プレゼン
8	テイスト別コーディネート
9	TPO・オケージョンコーディネート
10	課題コーディネート提案書①
11	課題コーディネート提案書②
12	課題コーディネート提案書③
13	撮影コーディネート提案書①
14	撮影コーディネート提案書②
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	50	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

動画クリエイション I

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

安原 加奈子, 金子 千恵

■ 授業内容

SNS のプロモーションを目的とした動画制作演習

■ 到達目標

動画制作ソフトの操作を習得し、映像をプロモーションに活用することができる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	オリエンテーション
3	Adobe Premiere 基本操作①
4	Adobe Premiere 基本操作②
5	Adobe Premier を使った動画制作演習①
6	Adobe Premier を使った動画制作演習②
7	Adobe Premier を使った動画制作演習③
8	ファッションテーマ（商品説明）動画作成①
9	ファッションテーマ（商品説明）動画作成②
10	学校行事
11	ファッションテーマ（商品説明）動画作成③
12	インスタライブ配信企画①
13	インスタライブ配信企画②
14	インスタライブ配信企画③
15	まとめ

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
20	20	30	0	10	20

■ 使用教材・用具

PC 一式（PC 本体／充電器／USB メモリ）・筆記用具
衣装など

■ 履修上の注意

必要に応じてマウス・USB アダプター等を用意すること

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当（金子）
Illustrator・Photoshop を用いてデザイン作業（Web デザイン/グラフィックデザイン）を行なってきた経験をもとに授業を展開する（安原）

ヘア・メイク・ネイルⅢ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

様々なショップ、又は企業で働く人をコーディネート出来るよう、過去・現在のトレンドをチェックする。メイクアップの提案が出来るようヘア・メイクの基礎を学ぶ

■ 到達目標

流行を捉え、テーマ、状況に応じた場面での、ヘア・メイクアップの提案が出来る。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	春・夏のトレンドチェック
2	ピックアップしたファッションブランドから、色・形・質感をチェックする
3	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
4	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
5	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
6	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
7	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
8	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
9	秋・冬のトレンドチェック
10	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
11	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
12	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
13	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
14	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
15	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
10	20	30	0	10	30

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

構成レイアウト／デザインⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

村木 威文

■ 授業内容

前期で習得した「Illustrator」「Photoshop」を利用してショップ運営に必要なツールのデザインを行うための知識・技術を身につけるための課題作品を制作する。

■ 到達目標

ショップ運営に必要な印刷物等をデザイン・発注・チェックする観察眼を持てるようになることを目標とする。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	冊子のデザイン・印刷物制作のポイント①
2	冊子のデザイン・印刷物制作のポイント②
3	冊子のデザイン・印刷物制作のポイント③
4	冊子のデザイン・印刷物制作のポイント④
5	冊子のデザイン・印刷物制作のポイント⑤
6	印刷物のツールとインタラクティブなツールでの構成の違い①
7	印刷物のツールとインタラクティブなツールでの構成の違い②
8	印刷物のツールとインタラクティブなツールでの構成の違い③
9	印刷物のツールとインタラクティブなツールでの構成の違い④
10	印刷物のツールとインタラクティブなツールでの構成の違い⑤
11	パッケージやショッパー（買い物袋）など立体的な制作物における構成①
12	パッケージやショッパー（買い物袋）など立体的な制作物における構成②
13	パッケージやショッパー（買い物袋）など立体的な制作物における構成③
14	パッケージやショッパー（買い物袋）など立体的な制作物における構成④
15	プレゼンテーション／まとめ

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	20	60	0	10	10

■ 使用教材・用具

PC 一式（PC 本体・充電器・USB メモリ等）／筆記用具一式

課題に対する各自の制作で必要となる画材類（別途相談の上指示）

■ 履修上の注意

デザインをするにあたって調査（マーケティング）を行い、今世の中で求められているデザイン・構成はどんなものかを考えた上で課題制作にあたること。

■ 実務経験概要

各種デザイン業務に携わってきた経験を元に実際の仕事で求められる構成力を伝授する。

接客技術Ⅱ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：—

小橋 佳代

■ 授業内容

接客技術、販売テクニック、カウンセリングスキル、接客ロールプレイングをなどを行う。

■ 到達目標

販売だけではなく、顧客ニーズやライフスタイルに沿った販売技術を学び、接客技術やコミュニケーション能力が身に付く。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	販売員の習慣とマインド
2	接客テクニック アプローチ
3	接客テクニック トーク
4	接客テクニック コーディネート
5	販売テクニック パーソナルカラー 1
6	販売テクニック パーソナルカラー 2
7	販売テクニック 体型 1
8	販売テクニック 体型 2
9	接客フレーズ技術 1
10	接客フレーズ技術 2
11	お直し接客について
12	接客ロールプレイング 1
13	接客ロールプレイング 2
14	接客ロールプレイング 3
15	振り返り、まとめ

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	0	0	20	20	30

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

ブランドプロデュースⅢ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

産学協同での POP UP ショップ計画を行う。出店に向け商品企画や販促企画を行い、販売実習を行う。

■ 到達目標

ショップに来店して頂くお客様に向けコミュニケーション力、提案力を養いながら産学協同で企画を進めていく力をつける。また、コンテスト出場や発表をする事でプレゼンテーション能力や企画書作成の力をつける。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	ポップアップショップ計画の概要
3	ディスカッション
4	マーケットリサーチ
5	企画立案①（コンセプト・ターゲット・商品内容・PR）
6	企画立案②（コンセプト・ターゲット・商品内容・PR）
7	企画プレゼン
8	計数、組織編成、外部企業との契約の進め方
9	学校行事
10	販促企画①
11	販促企画②
12	販促企画③
13	販促企画④
14	販促企画⑤
15	販促企画⑥

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
50	30	0	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ファッションビューティーⅢ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

様々なショップ、又は企業で働く人をコーディネート出来るよう、過去・現在のトレンドをチェックする。メイクアップの提案が出来るようヘア・メイクの基礎を学ぶ

■ 到達目標

流行を捉え、状況に応じた場面での、ヘア・メイクアップの提案が出来る。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	春・夏のトレンドチェック
2	ピックアップしたファッションブランドから、色・形・質感をチェックする
3	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
4	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
5	ファッションブランドから、ヘアメイクをイメージイラストで表現する
6	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
7	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
8	セレクトしたショップで働く人をイメージヘア・メイクを提案
9	学校行事
10	秋・冬のトレンドチェック
11	テーマに沿って、トレンドを取り入れたヘア・メイク提案
12	テーマに沿って、トレンドを取り入れたヘア・メイク提案
13	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
14	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
15	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
10	20	30	0	10	30

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

ライフデザイン③

分類：実践（応用）科目 形態：実習 単位数：1 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：○ 実務経験のある教員による授業科目：—

金子 千恵

■ 授業内容

クラス別、学科別の行事に対応。就職活動準備も同時におこなう。

■ 到達目標

自分と考えの違う他者と協調し、共同活動を成功させるための精神を身につけることができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学校行事
2	学校生活のためのガイダンス・グループワーク
3	グループワーク
4	個人面談①
5	個人面談②
6	個人面談③
7	球技大会準備①
8	球技大会準備②
9	球技大会準備③
10	学校行事
11	夏季休暇中の課題について
12	夏季休暇中についての事前指導
13	学園祭準備①
14	学園祭準備②
15	学園祭準備③

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	20	30	0	20	0

■ 履修上の注意

クラス全体で動かなければならない内容となる為、全員必ず履修すること

ファッション検定対策Ⅱ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

ファッション販売能力検定・ファッション色彩検定のテキストを使用し、必要な用語を学ぶ。また問題集を復習し検定対策を行います。

■ 到達目標

ファッション商品知識、販売知識、マーケティング、VMD を中心に販売の仕事に携わる為に必要な基本知識が身につく、用語の内容を理解できるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	マーケティング1
2	マーケティング2
3	マーケティング3
4	マーケティング4
5	販売スタッフ業務1
6	販売スタッフ業務2
7	検定対策
8	検定対策
9	検定対策・色彩の動き・色彩の体系
10	色彩理論
11	色彩の技術・ファッション産業と色彩
12	検定対策
13	検定対策
14	テスト対策
15	テスト対策

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	20	60	10	10

■ 使用教材・用具

ファッション能力検定3級公式テキスト、ファッション色彩Ⅰ

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立し現在はアパレルメーカーの企画・販促・webディレクション担当

ECビジネスⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

インターネットでの販売サイトを構築する。企画書を作成し、HP デザインから商品企画まで行う。IT 科と合同企画授業。

■ 到達目標

オリジナル商品企画から HP デザインまでを通し販売サイトを開設。IT 科の専門知識を共有し、合同授業での乳スカッションなどで協調性を身につけ、仕事の流れを理解する。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ディスカッション
2	インターネット販売サイト企画書 1
3	インターネット販売サイト企画書 1
4	合同企画プレゼン
5	合同グループワーク
6	企画書修正
7	仕入れ企画 1
8	仕入れ企画 2
9	撮影当番表作成
10	撮影 1
11	撮影 2
12	合同ディスカッション
13	サイト準備 1
14	サイト準備 2
15	サイト準備 3

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	30	30	0	10	0

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立し現在はアパレルメーカーの企画・販促・web ディレクション担当

セールスワークⅡ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

小橋 佳代

■ 授業内容

見せ方を理解し、トータルスタイリングなどを行い、SNS 運用方法を学ぶ。

■ 到達目標

商品の見せ方やスタイリング提案力を身につけ、動画での商品説明方法やセールスワークが理解できるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	SNS マーケティング 1
2	SNS マーケティング 2
3	ムービー撮影 1
4	ムービー撮影 2
5	ムービー撮影 3
6	ライブ演習 1
7	ライブ演習 2
8	ライブ演習 3
9	セールストーク 1
10	セールストーク 2
11	PR 1
12	PR 2
13	インフルエンサーについて 1
14	インフルエンサーについて 2
15	振り返り、まとめ

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	30	40	20	10	0

■ 実務経験概要

アパレル販売員副店長兼、SNS 広報リーダー経験

アパレルデザインⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

向江 かおり

■ 授業内容

衣服採寸やサイズ表記を理解すると共に、さまざまなお直し方法を学んでいきます。またオリジナル小物を作成する。

■ 到達目標

衣類を販売するにあたり必要なサイズ、品質表示、お直し知識を理解し、簡単な小物作成を行いミシンの使い方が理解できる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ミシンの使い方
2	小物作成①
3	小物作成②
4	小物作成③
5	小物作成④
6	小物作成⑤
7	小物作成⑥
8	商品採寸①
9	商品採寸②
10	お直し知識①
11	お直し知識②
12	お直し知識③
13	サイズ知識①
14	サイズ知識②
15	不良品について

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	60	0	15	25

■ 使用教材・用具

生地・縫製道具

■ 実務経験概要

企業でデザイナー・パタンナー経験。企業 学校等 CAD オペレーション指導またフリーランスで商品企画等を行う。

WEBデザイン実践

分類：専門科目 形態：演習 単位数：2 開講期：前期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

安原 加奈子

■ 授業内容

HTML と CSS を使った web ページ制作

■ 到達目標

基礎的な HTML、CSS を理解し記述することができる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	オリエンテーション
2	HTML ① 基本的な構造の理解
3	HTML ② 複数ページの構造と LINK の理解
4	CSS ① 基礎的な記述の理解
5	CSS ② 自身の意図したデザインを表現する
6	ブログ風サイトの制作①
7	ブログ風サイトの制作②
8	ブログ風サイトの制作③
9	ブログ風サイトの制作④
10	ブログ風サイトの制作⑤
11	オリジナルサイトの制作①
12	オリジナルサイトの制作②
13	オリジナルサイトの制作③
14	オリジナルサイトの制作④
15	プレゼンテーション

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	40	0	50	10

■ 使用教材・用具

PC 一式（PC 本体／充電器／USB メモリ）・筆記用具

■ 履修上の注意

必要に応じてマウス・USB アダプター等を用意すること

■ 実務経験概要

Illustrator・Photoshop を用いてデザイン作業（Web デザイン/グラフィックデザイン）を行ってきた経験をもとに授業を展開する

3DモデリングⅡ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

藤森 英樹

■ 授業内容

ファッション 3D モデリストの基礎

■ 到達目標

3DCAD/CLO を使用しての着想シュミレーションができるようになる

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	画面構成・ライブラリーの使用方法・ビュー/パーツ制御
2	シュミレーション・衣装の修正・パターンの配置
3	縫い合わせの設定・縫い合わせの編集・粒子間隔
4	アパレル CAD からのパターン変換・アバターのサイズ変更・アバターに変換
5	基本的なワークフロー・左右対称パターンの設定・保存
6	生地の設定・固定と非アクティブ・衣装の修正
7	レイヤーの設定とコーディネート・パターンの表と裏・サブレイヤ設定
8	2D 画面でのパターンの配置関係・複数同士の縫い合わせ・ドレスの作成とデザイン変更
9	ノースリーブシャツの作成とデザイン変更・ステッチとグラフィックの追加・折り曲げ角度とプリーツ
10	ボロシャツの作成・圧力機能で膨らみを表現する
11	パンツの作成・COLORWAY モード
12	ANIMATION モード
13	デザインを変更するⅠ
14	デザインを変更するⅡ
15	レンダリング

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	0	0	20	80

■ 実務経験概要

高級既製服工場での経験およびパターンスタジオシナジー代表

美容技術Ⅱ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

爪の構造、ネイルケア、皮膚の仕組み、顔の分析、標準のプロポーション、色彩などの基礎知識、技術を習得。

■ 到達目標

ネイリスト検定3級・メイクアップ検定ベーシックレベル習得。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
2	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
3	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
4	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
5	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
6	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
7	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
8	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
9	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
10	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
11	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
12	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
13	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
14	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術
15	メイクアップ基礎知識・技術 ネイルケア基礎知識・技術

■ 評価方法と割合（100％）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
20	0	30	0	10	40

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

ブランドプロデュースⅣ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：一 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

産学協同での POP UP ショップ計画を行う。出店に向け商品企画や販促企画を行い、販売実習を行う。

■ 到達目標

ショップに来店して頂くお客様に向けコミュニケーション力、提案力を養いながら産学協同で企画を進めていく力をつける。また、コンテスト出場や発表をする事でプレゼンテーション能力や企画書作成の力をつける。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	販促企画⑦
2	販促企画⑧
3	販促企画⑨
4	販促企画⑩
5	学校行事
6	店舗準備
7	店舗企画
8	コンテスト概要
9	コンテスト企画①
10	コンテスト企画②
11	コンテスト企画③
12	コンテスト企画④
13	コンテスト企画⑤
14	コンテスト企画⑥
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
50	30	0	0	10	10

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

ファッションビューティーⅣ

分類：専門科目 形態：演習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：— 実務経験のある教員による授業科目：○

浅田 弘美

■ 授業内容

様々なショップ・企業で働く人へのヘア・メイク提案、トレンドをチェックし、形・色・質感をチェック。ファッションショーでの、ヘア・メイクの提案

■ 到達目標

ショップに合わせたヘア・メイクイメージをイラストにする。ファッションショーでヘア・メイク参加

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	イメージ別ヘアメイク メイクアップシート作成
2	イメージ別ヘアメイク メイクアップシート作成
3	イメージ別ヘアメイク メイクアップシート作成
4	イメージ別ヘアメイク メイクアップシート作成
5	学校行事
6	ファッションショーに向けてヘアメイク立案
7	ファッションショーに向けてヘアメイク立案
8	ファッションショーに向けてヘアメイク立案
9	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
10	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
11	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
12	テーマ別 トrendを取り入れたヘア・メイク提案
13	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
14	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案
15	セレクトしたショップスタッフのヘア・メイク提案

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
10	20	30	0	10	30

■ 使用教材・用具

筆記用具・色鉛筆 or パステル

化粧品・ネイル用具・ヘアブラシ・コーム

■ 履修上の注意

バスタオル・フェイスタオル

化粧品一式は、各自持参（無い物は学校の物を使用する）

■ 実務経験概要

CM・広告撮影・ヘアメイクショーを経験・現在フリーのヘアメイクとして業務に携わる

ライフデザイン④

分類：実践（応用）科目 形態：実習 単位数：1 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：2 企業連携：○ 実務経験のある教員による授業科目：—

金子 千恵

■ 授業内容

クラス別、学科別の行事に対応。就職活動準備も同時におこなう。

■ 到達目標

自分と考えの違う他者と協調し、共同活動を成功させるための精神を身につけることができるようになる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	学園祭片付け
2	進級制作対応①
3	進級制作対応②
4	球技大会準備
5	学校行事
6	個人面談①
7	個人面談②
8	個人面談③
9	進級制作対応③
10	進級制作対応④
11	進級制作対応⑤
12	進級制作対応⑥
13	進級制作対応⑦
14	進級制作対応⑧
15	進級制作対応⑨

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
30	20	30	0	20	0

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 履修上の注意

クラス全体で動かなければならない内容となる為、全員必ず履修すること

卒業制作

分類：実践（応用）科目 形態：実習 単位数：3 開講期：後期 科略：SP 学年：2年 コマ数：3 企業連携：－ 実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

1年次に作ったブランドをベースに動画や販促企画などトータルで見せる手法を学ぶ

■ 到達目標

オリジナルブランドの企画を通じて、アイテム企画、コーディネート企画を総合的にプロデュースする力を付ける

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ディスカッション
2	ブランド企画書作成①
3	ブランド企画書作成②
4	ブランドアイテム企画書①
5	ブランドアイテム企画書②
6	販促企画①
7	販促企画②
8	販促企画③
9	コーディネート撮影①
10	コーディネート撮影②
11	PV 撮影①
12	PV 撮影②
13	入稿・編集①
14	入稿・編集②
15	プレゼン

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
15	15	40	0	15	15

■ 使用教材・用具

パソコン

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立し現在はアパレルメーカーの企画・販促・web ディレクション担

ファッションビジネス検定Ⅳ

分類：専門科目 形態：講義 単位数：0.5 開講期：3期 科略：SP 学年：2年 コマ数：1 企業連携：—
実務経験のある教員による授業科目：○

金子 千恵

■ 授業内容

ファッションビジネス能力検定 2 級対応テキストおよび、問題集を使用し講座を進める。検定対策として問題集を復習する。

■ 到達目標

ファッション商品の企画、生産から流通などビジネスの世界に必要な専門知識・技術・ビジネス専門知識の基礎レベルの商品開発ができる。

■ 授業計画と内容（表）

回数	内容
1	ファッション文化とデザイン文化 ファッションコーディネート
2	ファッション商品知識
3	ファッションデザイン ファッションエンジニアリング
4	検定対策①
5	検定対策②
6	小テスト
7	検定対策③
8	検定対策④

■ 評価方法と割合（100 %）

成績評価基準は指標の算出方法による

グループワーク	プレゼンテーション	提出課題	筆記試験	出席率	その他
0	0	60	20	10	10

■ 使用教材・用具

ファッションビジネス能力検定 2 級公式テキスト

ファッションビジネス能力検定試験 2 級問題集

■ 実務経験概要

アパレル企業で企画デザイン担当。独立しアパレルメーカーの企画・販促・WEB ディレクション・スタイリングなど担当

科目名索引

科目名索引

記号／数字

3DモデリングⅠ	22
3DモデリングⅡ	44
ECビジネスⅠ	18
ECビジネスⅡ	40
WEBデザイン実践	43
Webデザイン	11
アパレルデザインⅠ	21
アパレルデザインⅡ	42
ショッピングプロモーションⅠ	10
ショッピングプロモーションⅡ	31
セールスワークⅠ	19
セールスワークⅡ	41
ビジネスマナー／インターンシップ	16, 28
ファッションビジネス概論Ⅰ	8
ファッションビジネス概論Ⅱ	26
ファッションビジネス検定Ⅲ	30
ファッションビジネス検定Ⅳ	51
ファッションビューティーⅢ	37
ファッションビューティーⅣ	48
ファッションプランニング	9
ファッション検定対策Ⅰ	17
ファッション検定対策Ⅱ	39
ファッション販売検定Ⅰ	7
ファッション販売検定Ⅲ	29
ブランドプロデュースⅠ	15
ブランドプロデュースⅡ	20
ブランドプロデュースⅢ	36
ブランドプロデュースⅣ	47
ヘア・メイク・ネイルⅠ	12
ヘア・メイク・ネイルⅢ	33
マテリアル	14
ライフデザイン③	38
ライフデザイン④	49
ライフデザインⅠ	4
海外トレンド研究Ⅰ	6
海外トレンド研究Ⅱ	27
構成レイアウト／デザインⅠ	2
構成レイアウト／デザインⅡ	34
進級制作	25
接客技術Ⅰ	13
接客技術Ⅱ	35
卒業制作	50
動画クリエイションⅠ	32
美容技術Ⅰ	23
美容技術Ⅱ	45